

英語を楽しく

No. 94

26, January

☆ 英語に関しても児童より知識があるけれど、もっとそれを増やしたいと思う人も多いはず、そこで **have** を取り上げると、

have	— a rest	一休み休みしなさい。
	— a look	見てごらん。
	— a sleep	一眠りしなさい。
	— a bath	一風呂あびなさい
	— a chair	(椅子に) おかけ下さい。
	— a drink	お酒をどうぞお飲み下さい
	— a good time	お楽しみに

haveは
よく使おう



have の意義は【所有する】
ということですから、
rest (休憩) a look (見ること)
を持つ、つまり、その状態を
作ることを意味しますね。

have の前に **Let's** をつけると、ご存じ「～しよう。」と言う文になります。
そこで、次に、

let と **make** の違いをはっきり覚えておくといいですよ。

let は希望をかなえる言葉

make は強制的にさせる言葉

① **Let her eat an apple** . (彼女がりんごを食べたいのなら) 彼女に食べさせてあげよう。

② **Make her eat an apple** . (彼女がりんごを食べたくなくても) 彼女に食べさせなさい。

③ **I made Tom washed my car.**

直訳すると、(私は、トムが私の車を洗うということをさせた。)となります。

④ **I had Tom washed my car.**

直訳すると、(私は、トムが私の車を洗うということ事実を持った。)となります。

③は 私はトムにくるまを洗わせた。④は 私はトムにくるまを洗ってもらった。

ですね。make と have の違いをきちんと理解しておくことは大切です。

※ 単語の持つ意義のを知らないために、会話で相手に嫌な思いをさせたり、自分の意思を誤解されたりすることはあります。
基本単語は一見、簡単なようですが、なかなか正確に使うことは難しいものです。ですが、まちがってこそ英語力になるもの。
外国の人と真摯な気持ちで会話している限り、言葉の使い方の過ちも温かく受け止めてくれるはず。大いに話しましょう。



まじめな気持ちで会話
それで 快話になるよ。

Yoshi